

2023春闘交渉 最終回答

本部は、3月17日、2023春闘最終回答を受けました。以下、報告します。

「会社」

- ・評価制度による昇給実施。
- ・昇給前の基本給 + 「定額ベア 700 円 + 定率ベア 0.1% (平均 300 円)」
※ 100 円未満切り上げ。
- ・初任給、年齢保障給、昇給表(基準額等含む)を上記により引き上げ。
- ・シニアについては定額 1,000 円ベア。
- ・契約、臨時については 1.93%の昇給(定期昇給 1.58% + ベア 0.35%)
- ・実施日を**2023年7月1日**とする。

諸要求については、

- ・カフェテリアポイントの健康・福祉のための 5,000 円の使用制限解除。
- ・保存休暇 50 日 → 60 日。
を検討中。

「組合」

これまでの交渉の中で、現在の会社の経営状況は、リーマンショック・東北大震災に迫る、非常に厳しい状態と説明を受けてきており、このような中でのベア実施をまずは評価したい。

しかしながら、昨今にない著しい物価上昇は国民の生活レベルを疲弊し、他の企業は先を見据えた大幅な賃金を困っており、今回の賃金改善内容では見劣り感が否めない。

企業の発展のためには優秀な人材を確保することが絶対条件であるが、今のままでは魅力のある企業とは認識されず、JR貨物の衰退に繋がってしまうと危惧している。労働条件の最たる賃金は、働く者に安心感を与え、この安心感が企業発展に繋がっていく。

将来に希望が持てる企業づくりは会社の責務であり、「プロフェッショナル群の人事制度改善」・「昇職ポイント制度改善」・「諸手当改善」・「期末手当満額回答」・「女性社員の職場環境改善」を強く要望し、要求額とは乖離があるものの、ベア実施を評価し席上妥結とする。

以上

(補足)

・定率ベア 0.1%

(例)基本給 258000 円の場合、0.1%は 258 円となりますが、100 円未満切り上げとなりますので、定率ベア 300 円となります。
